

**日本ワムネット、多回線FAXサーバソフトウェア「MultiPortFAX 4 Pro.」の最新バージョン提供を開始
～最新サーバOS環境に対応し、管理者の運用負荷も大幅に軽減～**

大容量デジタルデータ伝送サービス事業を展開する日本ワムネット株式会社(所在地:東京都中央区、代表取締役社長:長谷川 浩司、以下日本ワムネット)は、多回線FAXサーバソフトウェア「MultiPortFAX 4 Pro.(以下MPF4)」最新バージョンの提供を2020年12月1日より開始したことを発表します。

MPF4は1～2回線の小規模用途から40回線以上の大規模用途も含めた幅広いニーズに対応し、従来のアナログ回線から光IP電話までのフレキシブルな構成の実現が可能です。

【主なアップデート項目】

■Windows Server 2019に対応

Microsoft社最新版サーバOSの「Windows Server 2019 Standard」に対応しました。セキュリティが強化された最新版サーバOS環境で、安定的にMPF4をご利用いただくことが可能です。

■WEBブラウザに対応

WEBブラウザからFAXの送受信履歴・FAXイメージを簡単に確認することが可能になりました。

今まではFAXの送受信履歴確認を行うため、専用のクライアントツールをインストールする必要がありましたが、最新バージョンでは、WEBブラウザ「Microsoft Edge」から簡単に確認することができます。さらにWEBブラウザよりFAXの転送、再送処理にも対応いたしました。

■一括バージョンアップに対応

クライアントツールのバージョンアップ作業が大幅に改善されました。

これまで複数端末ご利用時のクライアントツールのバージョンアップ作業は、サーバ設置場所において1台ごとの再インストール作業が必要でしたが、最新バージョンでは、サーバ側を最新版にしておくことで、自動的にクライアントツールのバージョンアップが実施されます。

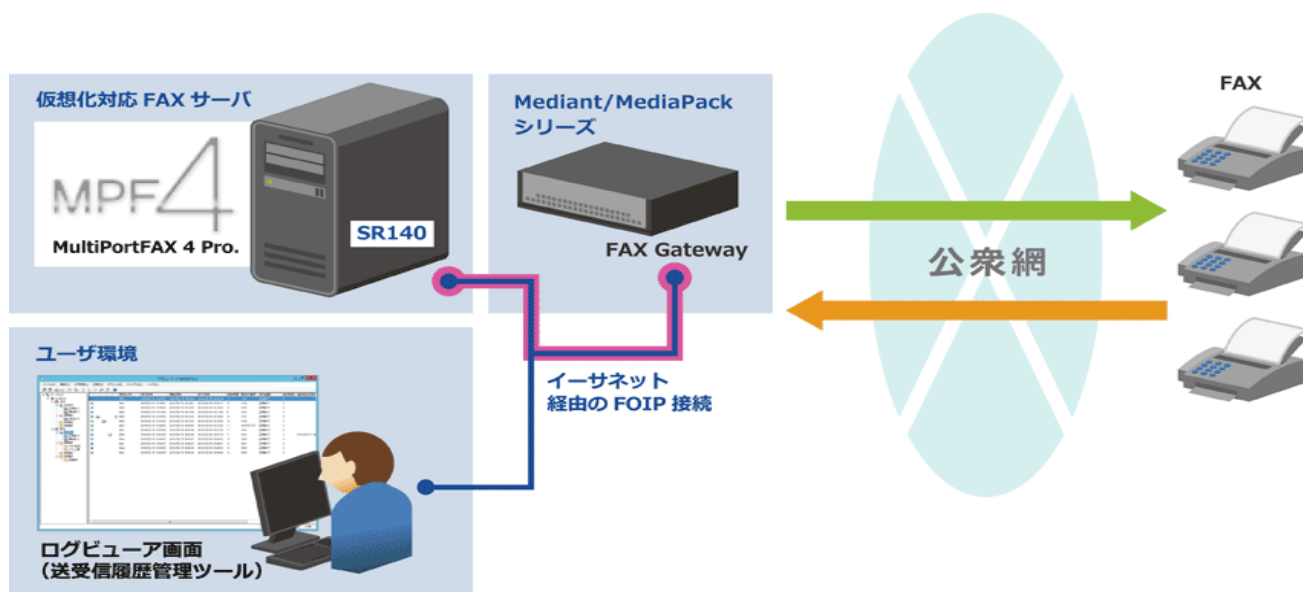
これにより管理者様の負担が大幅に改善されます。

■調査ログの一括収集機能に対応

障害時の調査ログを簡単に収集できるようになりました。

ソフトウェア、通信機器の調査ログを簡単に収集することにより、調査対応までのやりとりの時間が大幅に短縮されました。

【FAXサーバの構成図】



【日本ワムネットについて】

日本最大手の携帯電話販売会社、株式会社ティーガイアを主要株主とする日本ワムネットは、大容量データを安全に伝送・共有・保管する企業向けオンラインストレージソリューション、ネットワークシステムの開発や販売事業、業務効率化/自動化を実現するRPAソリューションの販売・サポート事業、オフィス環境からモバイル環境に至るビジネスをよりセキュア・スマートに行えるパッケージの提案を行っています。

URL: <https://www.wamnet.jp>

【MultiPortFAXについて】

MultiPortFAXシリーズは、純国産の業務用FAXサーバソフトウェアとして1995年の販売開始以来豊富な導入実績を誇るロングセラー商品です。MultiPortFAX 4 Pro.は、受発注システムや金融システム、コールセンターシステム等の業務システムと連携するFAXシステムとして、その連携開発の容易さと確実性を特長とし、運用後の安定性の面からも多くのお客様の支持を集めております。

URL: <https://www.wamnet.jp/products/mpfax4/>

【本件に関するお問合せ】

日本ワムネット株式会社 ソリューション技術部
〒104-0033 東京都中央区新川1-5-17 エイハ新川9F
TEL: 03-5117-2147 FAX: 03-5117-2155
Email: mpf-info@wamnet.jp
Web: <https://wamnet.jp/products/mpfax4/>

【報道関係者からのお問合せ】

日本ワムネット株式会社 マーケティング部
担当: 中野
〒104-0033 東京都中央区新川 1-5-17 エイハ新川 9F
TEL: 03-5117-2150 FAX: 03-5117-2155
Email: knakano@wamnet.jp